

平館高 花北青雲高・根口さん 家庭ク發表 東北切符



最優秀賞を受賞した花北青雲の根口朋美さん(前列左から2人目)、平館の津志田優季さん(同3人目)と両校のメンバー

第65回県高校家庭クラブ連盟研究発表大会(同連盟主催)は22日、二戸市石切所の市シビックセンターで行われた。学校家庭クラブ活動の部は平館、ホームプロジェクトの部は花北青雲の根口朋美さん(2年)が最優秀賞に輝き、12月10、11日に秋田県横手市で行われる東北大会への出場を決めた。

2部門に10校約40人が参加し、平館は「『懐かしい』から始める地元の笑顔と紫薫祭クッキーと伝承遊びをアレンジして〜」と題し発表。地域住民に試食してもらい、みそ味のクッキーを開発したことなどを紹介した津志田優季さん(2年)は「地域の食材を使うことで地元に貢献できたと思う」

と充実感をにじませた。根口さんは単身赴任する父の食生活を見直す減塩・時短レシピを提案した。乾燥野菜を使ったみそ汁やふりかけなどを紹介し、「年5回ほどしか会えない大好きなお父さんだからこそ心配。元気に仕事を頑張ってほしいという願いを込めた」と振り返った。